

【様式1】

学生支援緊急給付金申請書

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の学生支援緊急給付金を申請します。
私が現在、機構の奨学生である場合は、機構が保有する私の口座情報を学生支援緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

		提出年月日	2020年	月	日
所属する学校名					
学生証番号					
氏名	カナ（姓）	カナ（名）			
	漢字（姓）	漢字（名）			
生年月日（和暦）		昭和・平成	年	月	日生
		電話番号			
日本学生支援機構（給付奨学金） 該当する区分に○を付けてください。		1. 第Ⅰ区分 2. 第Ⅱ区分 3. 第Ⅲ区分 4. 申請中			
日本学生支援機構（貸与奨学金） 該当する区分に○を付けてください。		1. 第1種 2. 第2種 3. 併用 4. 申請中			

2. 振込先情報

※ 機構の奨学生は記入不要です。ただし、機構の奨学生であっても機構に登録している口座が解約済であるなどの理由により、学生支援緊急給付金の受取りに支障がある場合は記入してください（機構の奨学金の登録口座については、別途、変更の届出が必要です）。

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

(ゆうちょ銀行以外の金融機関)

金融機関名・支店名	銀行				支店
	信用金庫				営業所
	農協				出張所
金融機関コード		店舗コード			
預金種別	普通預金				
口座番号 ※右詰で記入					

(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行	記号				
	番号				

(7) 自宅で生活する学生

- 自宅に生活費を入れている (生活費負担額: _____ 円)
 家庭から学費や生活費等で支援を受けていないことを証明できる

(8) 日本人学生

- * 現在、日本学生支援機構(貸与)第1種奨学金を限度額まで利用している
 (限度額: 自宅生 45,000 円、自宅外生: 51,000 円)
 * 今後、日本学生支援機構(貸与)第1種奨学金を限度額まで利用する予定である
 (限度額: 自宅生 45,000 円、自宅外生: 51,000 円)

* 日本学生支援機構給付型奨学生は金額が調整されるため記入不要。

- 現在、その他の民間等による支援制度を利用している
 (名称: _____、月額 _____ 円)
 今後、その他の民間等による支援制度を利用する予定である
 (名称: _____、月額 _____ 円)

(9) 留学生

- 入学してからの1か月の出席率が8割以上である
 成績評価係数が、2.30以上である (総修得単位数: _____ 単位)

※ [成績評価係数の算出方法] (小数点第3位を四捨五入)

下記の表により「成績評価ポイント」を算出し、計算式に当てはめて計算

5段階評価	S	A	B	C	D	F
	秀	優	良	可	不可	評価しない
成績評価ポイント	3	3	2	1	0	0

(計算式) (「評価ポイント3の単位数」×3)+(「評価ポイント2の単位数」×2)+(「評価ポイント1の単位数」×1)+(「評価ポイント0の単位数」×0)÷総登録単位数

- 授業料等をのぞく家庭からの仕送りが平均月額9万円以下である
 在日している扶養者の年収が500万円未満である

5. 添付書類

※ 該当書類の「チェック」欄に「○」を記入してください。該当する書類名がない場合は、添付する書類名を枠内に記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	振込先情報に記載した口座名義人の預貯金通帳の写し *「参考資料」参照、日本学生支援機構奨学生は不要)
	アパート等の賃貸契約書の写し、または直近の家賃の支払い根拠書類、または住民票の写し等 (自宅外生のみ)
	新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等 (提出可能な場合)
	アルバイト先からの給与明細書、または給与の振り込みが確認できる書類、またはアルバイトに係る自己申告書【様式4】(減額前、減額後)

	住民税非課税証明書（「日本学生支援機構（給付型）」第Ⅰ区分受給者以外の学生） ※母子父子家庭でない場合は、父母双方の非課税証明書の提出が必要
	在日扶養者の年収等が確認できる源泉徴収票の写し等 （在日扶養者のいる留学生のみ）
	その他（ ）

ご記入いただいた情報は、機構の学生支援緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

通帳のコピー貼付欄